

もっとなかよしまちたんけん 糸崎のすてき みつけ隊！！

日時：10月12日（金）第6校時
 学年：第2学年 19名
 指導者：信清 倫弘

糸崎小学校で育てようとする資質や能力及び態度

* は今年度の重点項目

- | | | |
|------------|--------------|--------------|
| ①課題発見・解決能力 | ②思考力・判断力・表現力 | ③コミュニケーション能力 |
| ④主体性・積極性 | ⑤回復力 | ⑥協調性・柔軟性 |
| | | ⑦自らへの自信 |

1. 単元について この単元は

児童は

本単元は、小学校学習指導要領の生活科第2学年の内容A（3）「地域に関わる活動を通して、地域の場所やそこで生活したり働いたりしている人々について考えることができ、自分たちの生活は様々な人や場所と関わっていることが分かり、それらに親しみや愛着をもち、適切に接したり安全に生活したりしようとする。」を受けて設定している。

自分たちの住んでいる糸崎町について体験的な活動を通して学ぶことで、様々な場所やそこで生活したり働いたりしている人々について考えることができる。また、糸崎町の良さに気付くことで、それらを大切にする気持ちや地域と積極的に関わろうとする気持ちを育むことのできる単元である。

児童は、1学期の町探検や1年生の時の道徳参観日や地域交流会、普段の登下校などを通して地域の方々と交流をしている。そして、通学路や自宅の周辺については、普段の生活から、ある程度どのような施設などがあることは把握している。しかし、普段の買い物などは、家族と校区外の大規模スーパーへ行くため、地域のお店については知らない児童が多い。自宅周辺以外の場所や地域で働かれたり、住まわれたりしている方については知らない児童が多く、地域との関わりはまだまだ希薄であると言える。また、自分から積極的に地域の方に話しかけられる児童も多いが、なかなか話しかけることのできない児童もいる。

指導の手立て

本単元の指導に当たっては、単元のゴールとして、一年生に糸崎町の素敵な人や素敵な場所を紹介することを設定し、児童に目的意識が生まれるようにする。紹介するために、糸崎町の素敵な所を探していくなかで、児童自身の気付きが深まるように学習計画を立てていく。その手立てとして、以下の点に留意しながら、学習を進めていく。

- ①児童の日常会話や日記などの中から、地域に関わるエピソードを集めたり、1学期の町探検で訪れた場所や施設のその後の様子などを掲示したりし、児童が地域へ意識を向けるきっかけとする。
- ②気付きを深めるために、思考ツールを活用し、学習事項と自身の生活とを関連付けを行う。
- ③校外活動では、安全面・健康面に留意するとともに、インタビューすることが難しい児童のために名刺を作成し、渡すことで話すことのきっかけになるようにする。また、その際にインタビューの練習をする。

2 単元目標と評価規準

観点	目標	評価規準
知識 技能 の基礎	・地域の人々と関わる活動を通して、自分たちの生活は様々な人や場所と関わっていることに気付く。①③	・地域で生活したり働いたりしている人々の地域への思いや、自分たちの生活との関わりを理解している。 ・自分たちの暮らす地域のよさや、人々と適切に接することができるようになった自分たちのよさを理解している。
思考力 判断力 表現力 の基礎	・地域の人々と関わる活動を通して、地域の場所やそこで生活したり、働いたりしている人々について考え、それらの人々と自分たちの生活との関わりについて気付くことができる。①④⑤	・もう一度関わりたい場所や人、いっしょにしてみたい活動を決め、地域で生活したり働いたりしている人々と自分たちとの関わりについて考え、それを素直に表現している。
学びに向 かう力 人間性	・地域の人々に親しみや愛着をもつとともに、人々と適切に接したり、安全に生活したりすることができる。④⑤⑦	・地域の人々との関わりを通して、マナーを守ることによって互いに気持ちよく生活できることを感じ、児童自らが人々と適切に接する大切さに気付き、その接し方を身に付けている。

3 指導計画とルーブリック (本時 6/13)

次	時	学習活動	ルーブリック		資質	思考ツール
			S	A		
一	1 2	1学期の町探検や夏休みの生活経験をもとに学習計画を立て、名刺づくりを行う。 ※調べたい場所を挙げていくなかで質問作りを行い、質問を解決する形の学習計画を立てる。	A + 立てた計画に対して、実現可能かどうか判断することができる。	学習計画をたてることができる。	①	広げる (イメージマップ)
	3	グループごとに探検する場所や聞きたいことを確認し、計画を話し合い、計画表にかく。	A + 自分の意見と友だちの意見の両方を尊重しながら計画を考えている。	町探検の計画を計画表にまとめることができる。	①	
二	4 5	グループごとに計画に沿って探検に行き、地域の人と関わったり、インタビューをしたりする。	A + 話を聞いて疑問に思ったことやもっと知りたいことを考えたり、質問したりしている。	安全やマナーに気を付けて町探検を行い、気付いたことなどをメモしている。	④ ⑤	構造化する (ピラミットチャート)
	6	活動を振り返り、町探検で聞いてきたことや気付いたことをまとめ、二度目の質問作りを行う。	A + 自分の生活と関連付けながら考えることができる。	町探検をして気付いたことなどをまとめながら、新たな質問や疑問を見付けている。	①	関連付ける (コンセプトマップ)
三	7	前時で考えた疑問を交流しながら次の町探検の計画を立てる。	A + 自分の意見と友だちの意見の両方を尊重しながら計画を考えている。	町探検の計画を計画表にまとめることができる。	①	構造化する (ピラミットチャート)
	8 9	グループごとに、計画に沿って探検に行き、地域の人にインタビューしたり、いっしょにできることをしたりする。	A + 話を聞いて疑問に思ったことやもっと知りたいことを考えたり、質問したりしている。	安全やマナーに気を付けて町探検を行い、気付いたことなどをメモしている。	④ ⑤	
四	10 11	探検で関わった人のことを他のグループに伝える準備をする。	A + 相手意識をもって、どうまとめれば伝わりやすいか考えながら工夫して準備をしている。	気付いたこと、聞いたこと、思ったことなどをもとに発表の準備をしている。	①	関連付ける (コンセプトマップ)
	12	発表会を行う。	A + 友だちの発表の良い所や質問を考えながら発表を聞き、感想を伝えたり質問をしたりすることができる。	友だちにわかりやすく発表をしている。	④ ⑦	評価する (PMI)
	13	地域のさまざまな場所や地域の人たちと、自分の生活との関わりについて話し合う。	A + 自分が地域のために何ができるかを考え、自分なりの目標をもつことができる。	自分との生活との関りを考えながら話し合い、これからの生活に生かそうとしている。	① ⑦	多面的に見る (フィッシュボーン図)

授業構成図

本時のねらい
 町探検をして、気付いたことやわかったことを自分たちの生活と結びつけながらまとめることができる。
 （自己理解・自己管理能力）

目指す子どもの姿
 S自分の生活と関連付けながら考えることができる。
 A町探検をして気付いたことなどをまとめながら、新たな質問や疑問を見付けている。

振り返り場面
Aだと判断した子どもの姿
 新たな疑問や気付きが生まれているが生活に関連付けができていない。

深い学びの視点
 ① 既有知識を関連付けて考え、一階層上の知識を得る。
 ② 獲得した知識を汎用的に活用する。
 ③ 学習の目的を、より高い目的に価値づける。

見通しや実行方法を発想する場面

④各自で気付いたことやわかったことをまとめる。★
 C 樹齢〇年の木が生えていたね。
 C 神楽をしていたり、相撲をしていたりしていたね。
 C 船が初めて作られた時にお祓いを受けるって聞いたよ。
 ◆活動を助言しながら見守る。全員が考えられるように個別指導もする。
 ⑤グループで交流する。
 C そんなこともあったね。
 C そうなんだ、それには気付かなかったよ。

⑥コンセプトマップを使い、気付いたことや分かったことを生活と関連付けていく。★
 T 新しい質問や生活に生かせそうなことはあったかな。
 C 糸崎神社は、昔から大切にされていたんだね。
 C 糸崎神社って、いつからあるのかな？
 C どれくらい前の船が今までおはらいされてきたのかな。
 ◆書いた内容を全体交流する際に実物投影機を使って説明できるようにする。

◆生活とのつながりの視点を確認する。
 ⑦学習のまとめ・振り返りをする。
 T 今日の振り返りをしましょう。
 C 今日私はSでした。知りたいことも見つけることができ、生活のなかで生かせそうなことも見付けられました。
 T たくさんの疑問が出ていますが、どうしますか。
 C また、町探検に行きたいです。

対象と既有の知識とを関連づけ、対象が生じる原因を類推

課題を見出す場面

① 町探検の振り返りをする。
 T 町探検では、どこにいきましたか。
 C 糸崎神社行きました。
 T たくさんの発見があったと思います。どんなことを発見しましたか。
 C 大きな木があった。
 C 初詣ができることを教えてもらいました。
 T たくさん見付けられましたね。知りたいことは、全部知ることができましたか。
 C まだ知りたいことがありません。

C もう全部分かりました。
 ② 学習課題をたてる。
 T 分かった人も、まだ知りたいこともある人もいますね。それでは、今日は、わかったことや気付いたことをまとめようと思います。そのなかで、新たな疑問も生まれるかもしれませんね。
 T ただ、まとめるだけではなくて、みんなは、町探検を通して、何に生かしていくのですか。
 C 自分たちの生活です。
 C 一年生にも教えて、生活に役立ててもらい、もっと糸崎町をすきになってもらいたいです。

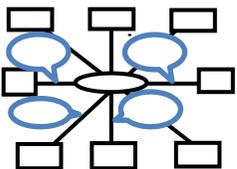
○○のひみつを見つけよう。

◆○○には、それぞれが探検に行った場所が入る。

③ ルーブリックを設定する。
 T 今日のルーブリックを設定しましょう。
 C 私は、町探検をして気付いたことなどをまとめ、質問が考えられたら、Aだと思いません。
 C 私は、Aプラス生活と関連付けられたらSだと思えます。
 ◆設定が難しい場合は、指導者が提示する。

対象と既有の知識との「ズレ」を認識

思考スキル「関連付ける」
 ↓
 思考ツール「コンセプトマップ」



5 思考ツール

